

# 驚異の天然成分が日本中を元気にする！ 世界が注目するフルボ酸の ミラクルパワー 活用法 《前編》

フルボ酸  
**Fulvic-acid**  
の意味は古いフランス語で  
**黄色(金色)の  
エネルギーの源**

ディック・ミヤヤマ◎1945年生まれ。メキシコ国立自治大学医学部卒、医学博士。ミヤモンテ社創立者。自然科学研究、考古学、天然染料研究、タンパク質再生研究、発毛剤でメキシコ国営放送ニュースに生出演。1986年、メキシコの研究所にて、発毛と皮膚再生を目的とした実験を開始し、発毛を目的とした調合に成功。その後、発毛クリニックを開設して話題となり、クリニックに市民が殺到。2003年、フルボ酸が多く含まれる土壌の製造がきっかけで、フルボ酸の研究を始める。2005年、ミヤモンテで抽出されたフルボ酸溶液を臨床テスト。翌年、大型コンポスターを開発、フルボ酸の大量生産に成功し、製品化を行う。



現在、世界中の科学者や医師が、その並はずれた可能性に注目し始めている驚異の成分をご存知でしょうか？それが、「フルボ酸」です。太古から存在するこの成分は、細胞内のミトコンドリアにスーパー活性呼吸を生じさせ、なおかつ、栄養の行き渡らないところにまで栄養を運び、不要なものがあると体外へ排出するというキレート作用を発揮します。外科医であり、世界的発毛の権威でもあり、世界で唯一、オーガニックなフルボ酸の開発者である、ディック・ミヤヤマ博士に話題の成分について語っていただきました。

お話◎ディック・ミヤヤマさん 取材協力◎ミヤモンテ 取材・文・構成◎ユカワユカ

## 外科医と研究家を兼任

僕は、日本生まれのメキシコ人です。メキシコの国籍を取得して、アメリカに住んでいます。

若い時から外科医をやって、専門分野はガンで、博士号を持っています。フルボ酸などの自然科学の研究成果や活動でも認められ、アメリカ政府からは勲章をいただきました。

普段はアメリカにいますが、ここ2、3年の間に日本の患者さんを70〜80人ほど治療しています。絶望的で、もう死を待つしかないような人しか僕のところに来て来ません。最近も、12年間寝たきりのおばあちゃんがやって来ましたが、2週間で歩けるようになりましたよ。マジックでしょう？ おばあちゃんがダアツて駆け寄って、「先生のおかげで、私歩けるんだよ！」って言うてくれました。それには、フルボ酸が大きく関わっています。

オーガニックのフルボ酸を、なぜ開発したか？僕は、元々髪分野で有名になったんです。今でもそうですけど、発毛に関しては「誰一人として外したことがない」んです。

## 発毛にかけては右に出る者なし

その証拠に、今から30年前に「99%発毛させる男」と日本の新聞に掲載されました。発毛研究のきっかけは、メキシコで大学教授として教壇に立つ際に、女子

学生からの視線が気になったことです。彼女たちの視線の先は、せり上がった額と薄い前髪に向けられていました。それで、自分自身の髪を生やすために研究を始めたんです。それが、結果的に大ヒットになりました。

実は、発毛させることは簡単にできるんです。でも、発毛した後に抜け落ちて困っている人もいます。そこで、僕はなぜ毛が抜けるのかを調べました。その理由の一番は、ストレスだったんですね。もし、ストレスがなかったら、毛は抜けません。100%間違いないです。季節の変わり目に、すごく毛が抜ける方がいます。「季節の変わり目のせいかな？」と思ってる方、それは違います。それは、単にストレスです。洗髪を怠る人は、抜けやすいとも言えます。私自身は、昔から1日2回くらい洗っています。

当初開発したシャンプーには、発毛に有効なメキシコ特産のアロエだけを使用し、フルボ酸が入ってませんでした。そのシャンプーは高品質で発毛目的には評判が良かったんですが、生えてもストレスで再び抜け落ちてしまう……。

そこで関係者が、「先生、リラクゼーションができないから毛が落ちると言うのなら、リラクゼーションできるものを見つけてください」と言われ、あれこれと研究しているうちにフルボ酸に行き着きました。

リラクゼーションで一番大切なのは、「よく眠れること」なんです。そして、寝る前にフルボ酸を飲めば、よく眠れることが分かったんですね。

そのようにして、髪の問題から、結局、フルボ酸のエキスに辿り着いたんです。

## フルボ酸を使用した スカルプケアでの 発毛の経過の様子



30代男性の前頭部から頭頂にかけての発毛の経過。約3ヵ月後(写真中央)にはまんべんなく発毛し、4ヵ月目(写真下)には抜け毛も減って、見違えるほどの状態に!

## ストレスと髪と神経再生

僕は若い頃から外科医をやっていたが、医者という世界はストレスがすごいんです。手術の際には、立ちっぱなしで4時間は座れません。忙しすぎて、井飯しか食べたことないです。

しかも、手術の責任を負うわけだから、夜もおちおち眠れなくて、そのうちストレスで髪が一部抜け落ちてしまったんです。それで、自分の髪をなんとかしようとして、新たに研究を始めたんです。外科医という職業柄、人の頭皮をめぐって、神経が通っていないのを実際に見たりもしていました。ストレスがひどいと、頭皮内の神経が切れていくんです。

その神経を、どうやって再生させるか? 生物の治療で一番難しいのは、神経細胞を再生させることです。その再生させる力に働きかけられるのが、フルボ酸でした。

この理由から、傷口にフルボ酸を塗ると肌の再生が早いです。特に小さな火傷は、早いんですね。火傷をした場合、すぐに冷たい水に浸すと水膨れになりますよね? でも、代わりにフルボ酸をスプレーしてそのままにしておくと、1日く

らいで炎症がおさまって、ケロイドにならないんです。

## 植物由来のフルボ酸を初めて開発

一般的なフルボ酸は、通常は化学的に作られますが、僕の開発したフルボ酸は、植物で作っているのが特徴です。

フルボ酸のパウダーは、0.1gが2万5000円もするんですね。それくらい高価なものなんです。ある程度、効果を発揮する量を確保しようとすると、あつという間に何十万、何百万円もしてしまいます。すると、誰も使えないことになります。

高いままじゃ普及しないですから、僕は誰でも使えるように、天然成分を使って安く作れる技術を開発したわけです。つまり、世界で初めてオーガニック成分でできたフルボ酸を培養することに成功したんです。

何の植物を使っているかは、企業秘密です(笑)。植物を何種類かミックスしていますが、ひとつだけお教えすると、酒石酸シュウ酸が入っています。酒石酸は、ぶどうの皮に含まれていて、ちよつと酸っぱいです。

培養の際に一番大切なのは、様々な植物をミックスさせたものの中に「とあるバクテリア」を使うこと。そのバクテリアを持っていてのは僕だけです。そのバクテリアが、内側から体を強めてくれるαグルカンとβグルカンペクチンを作り出すんです。

## ものけ姫とフルボ酸の関係

なぜ、太陽系の中でも、地球にしか生命が見られないのかご存知ですか?

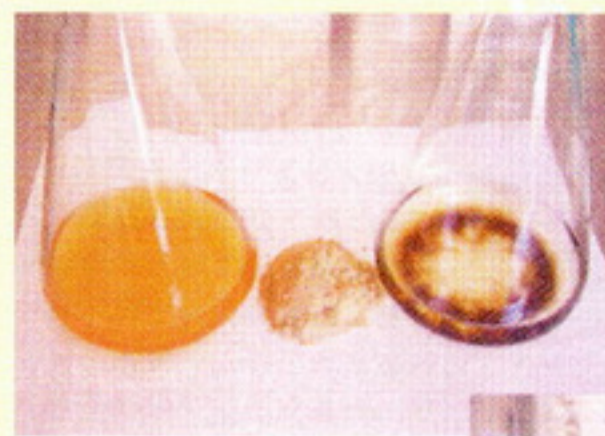
それは、フルボ酸が関係しています。映画「ものけ姫」のたとえが、分かりやすいかも知れません。あの映画は、物部氏と藤原氏の話だと思ってる方もいるでしょうが、私から見ると違います。

ものけの「け」というのはエネルギーのことです。そのエネルギーが指すものは、フルボ酸のことなんです。「ものけ姫」の映画を解釈すると、映画に出てくる「タタラ場」とは「フルボ酸鉄」のことです。山からできた腐植物質「フルボ酸」が川に流れ、川にある砂鉄とくっついて「フルボ酸鉄」が生まれ、そのフルボ酸鉄が海に流れて、生物が生まれ育ち、同じ宮崎作品に出てくるポニョという生命が生まれた、ということなんです。

実際に、「腐食物質」であるフルボ酸は森で作られた栄養として川に流れ、フルボ酸鉄に変化したものが海に流れ、そのフルボ酸鉄は、海中の毒性を無毒化する働きが報告されています。ですから、たぶん宮崎監督は土壌学の

## 金属の吸着実験

鉄粉末を水に溶かしたものと、銅を水に溶かしたものを用意。それぞれにフルボ酸を入れた結果が、各写真の右側。どちらの金属もフルボ酸に吸着され、ビーカーの底に沈殿している。



鉄の場合



銅の場合

原理を知っているのでしょうか。ちなみに彼の1作目の映画「風の谷のナウシカ」では、原子力の影響を、結局、腐海の森が守るといふふうなストーリー展開をしていますから、すごく予言的な映画とも言えますね。

## 地球環境はフルボ酸で進化した

地球ができた当初は、ものすごく強いメタンガスや放射線が多量に存在し、生物が生きることができない環境でした。

ところが、その過激な環境にフルボ酸が加わったとたん、様々な強烈な成分が中和されて、生物を育む環境へと変化しました。それほどフルボ酸は生命そのものの鍵となる成分であり、原始の時代から地球に存在しています。フルボ酸は炭水化物ですが、キレート

質のため、鉄の基となる成分とくつついて鉄となります。このような「鉄を作る」働きがないと生命は生まれません。その源になる炭水化物がもし存在しなかったら、地球に生命は生まれなかったとも言えます。人も含めた生物は全部、重金属によって命が保たれているんです。一部の栄養学では、ビタミンやタンパク質や脂質の重要性を説きますが、もし重金属がなかったら、それらは体内で役立ちません。ということは、健康のベースはミネラルありきだということ。

フルボ酸は、いもや豆類、穀類などの炭水化物に含まれています。戦前の日本人は、そのような貧乏人の食べ物とされてきた粗食を摂り、長生きしてきました。ビタミンやタンパク質信仰に、だまされないでください。生命体の基本は、炭水化物にあります。

### ハイレベルなキレート作用

天然のフルボ酸とケミカルのフルボ酸では、化学式が違います。化学式の変化を見れば分かることですが、放射能が逃げ出す作用を持つ、つまり放射能を変化させられるものとしてチェルノブイリで確認されたのは、「自然界からできた天然のフルボ酸」のみです。

フルボ酸が人体に与える影響について考えると、やはり、子供の頃から飲んでいたほうが成長にいいし、頭の働きが良くなります。

妊婦さんであれば、お子さんがおなかにいる頃から飲んで、まったく問題な

いです。赤ちゃんや子供の体型が作られるのは「どれだけの重金属を体に入れるか」のバランスで決まりますから。

元気な人も、毎日飲むにこしたことはないし、それが理想ですね。体を作る際に、一番大切なのは免疫です。要するに、インターフェロンがたくさんあるかないか。インターフェロンには、 $\alpha$ と $\beta$ があります。大切なのはインターフェロン $\gamma$ なんです。ところが、このタイプは体外からは摂取できません。

しかし、フルボ酸の成分は、細胞の中の「ミトコンドリアのスーパー活性呼吸」を生じさせて、インターフェロン $\gamma$ が、たくさん生まれるんです。その結果、免疫が上がり、疲労物質などの排出も早くなります。

そのように、世界でも類を見ない現象が起きますが、ミトコンドリアに働きかけること自体がすごいわけです。栄養の行き渡らないところに運び、不要なものがあると、体外へと排泄する。

そのように、有用なものを入れて不要なものを出す作用を、「トランスファー・キレーション」と呼びます。

### トラブルに根本からアプローチ

アレルギーで悩んでいる方がたくさんいますが、アレルギーは100%、炎症物質「ヒスタミン」と関係しているのは間違いありません。

僕はそれが分かっているので、フルボ酸をお勧めします。重症のアトピーのお子さんを持つお母さん方からも、「フル

### モンゴルの地で野菜の生育にも活躍



フルボ酸使用

フルボ酸不使用

ボ酸で子供が良くなりました」という手紙をたくさんいただいているんですよ。筑波大学で行った実験の論文では、フルボ酸によって、炎症物質のヒスタミンが体からなくなったというデータがあります。

今のニワトリは、ヒスタミンが使われていますから、「ヒスタミン入りの卵」を産みます。すると、ご存知の卵アレルギーが発症します。しかし、フルボ酸の入った水をニワトリに2週間飲ませると、ヒスタミンがまったく入らない健康な卵ができるんです。卵にヒスタミンが含まれていなければ、ケーキも気にせずに作れます。牛であれば、フルボ酸の入った水を飲ませれば、ヒスタミンが含まれていないミルクができます。

### キレートの力でスキンケア

例えば、お化粧品などにフルボ酸のエキスを、ごく少量入れて使ってもいいですね。シミやシワに良いので、私も妻も

### オーガニックのキャベツの場合



フルボ酸不使用



フルボ酸使用

フルボ酸入りの化粧品で毎日ケアして実感しています。

妻は、元々ニキビがいっぱいあって、その跡が残っていたのと、頬が赤くなりやすいのを気にしていたんです。でも、飲むほうを中心に実行していたら、今では肌がすごくきれいになったので、お化粧品はしてません。フルボ酸のおかげです。

でも、フルボ酸のエキスを普通の濃さでスプレーしちゃうだめです。キレートの力が強すぎて少し炎症が起こるので、薄めたほうがいいです。

重金属を皮膚からキレートするのは、いいことなんです。フルボ酸が肌に付くと、しばらくするとベタベタしてきますが、それは重金属成分が油分として肌に

## 世界で注目の成分 フルボ酸とは？

### ●ミヤマさんが開発した フルボ酸の特徴

ミヤマさんは、2003年に独自のバイオテクノロジーで、100%植物を使用した人工培養からのフルボ酸抽出に成功。これは、フミン酸をまったく含まず、塩素と反応してもトリハロメタンは発生しないのが特徴で、キレート力に優れている。さらに汚染された土壌を改善するための資材と、抽出液の開発に成功。これらの原料は、メキシコの大学にて、臨床の効果が実証されている。2005年、さらにミヤマさんは培養によってフルボ酸含有量を増やし、飲用フルボ酸の量産に成功。

## トマトの苗木の場合



フルボ酸使用



フルボ酸不使用

### ●奇跡の因子と呼ばれるわけ

動植物の生命体内で、フルボ酸はミネラルを吸着してバランスを保ち、不必要なものは排出し、必要なものは吸収している。そのため、健康上の問題に劇的な好影響を与えることが期待できる。人体内にはフルボ酸が0.02%存在し、重金属のバランスを自動的に判別している。

### ●世界の研究とミヤマさんの功績

世界では1970年代後半に、土壌に含まれているフミン酸、ならびにフルボ酸に関する発表がなされた。2005年には、メキシコのルベン教授が、ヒマワリの特性を利用して、フルボ酸で土壌の重金属の浄化に成功し、「アインシュタイン特別賞（農業サイエンスの賞）」を受賞。これにより、21世紀の科学的突破口として、急速にフルボ酸が科学者の中で認識され始めた。このルベン教授をメキシコで指導したのが、ミヤマさんである。

### ●従来のフルボ酸の問題点

現在、市販されているフルボ酸の多くは、石油や石炭などの化石燃料から採取される腐食物質であり、それらのほとんどは多量のフミン酸を含み、フルボ酸はごく微量である。化石物質から抽出されたフルボ酸は、塩素に反応するとトリハロメタンを発生し、化学燃料と同じ問題を誘発する可能性がある。

## ピーマンも歴然の差が



フルボ酸不使用

フルボ酸使用

浮き出てくるからです。それをふき取ると、きれいな肌作りに役立ちます。化粧品で肌が真っ黒に焼けて悩んでいたアメリカのタレントさんがいましたが、フルボ酸の成分を弱めてスプレーしたら、肌がとてもきれいになりました。

### シャンプーで歯磨きもできる

人間は、髪も皮膚も爪もケラチンというタンパク質でできています。では、なぜ、髪や頭皮に使う商品を、肌につけてはダメなんでしょうか？

僕が開発したものは全部、食べられて、飲めるものです。育毛剤でさえ、飲めるものなんです。僕はヒゲを剃る時に、フル

ボ酸のシャンプーを使います。体も、そのシャンプーで洗います。もちろん、顔だって洗っています。いいものは、シャンプーひとつで全身洗えるわけです。僕の場合は、歯槽膿漏防止のために、そのシャンプーで歯も磨いています。

### 年中咲き続ける花の秘密

このフルボ酸は農業用にも使われていて、植物にかけると、たくましく育つんです。植物の穂先は、通常細いですが、フルボ酸を与えた段階から、穂先が急に太くなります。

例えば、弱くなって枯れかけた花に与えると、散らずに咲きっぱなしになります。うちは常に花が咲いていて、冬は関係ないんです。冬でも、朝顔が咲いて

います。シクラメンも年中咲いてるので、家に来た人が「造花ですよ？」この前来た時も咲いてたし。えっ、いや本物だ、なんで？」ってびっくりされます。いったん咲いた花が、枯れずにずっと咲いてるからです。ひまわりだと2日3日で芽が出て、2ヵ月で花が咲きます。とにかく成長が早いんですね。

### 虫が付かない元気な野菜に

切り花もフルボ酸を入れると、長持ちしますよ。野菜などにフルボ酸の肥料を与えると、その段階から明らかに葉っぱの大きさが違ってきます。それを経験された方たちは、皆さんがびっくりされます。

植物にフルボ酸の肥料を与えると、虫が寄り付かないんです。オーガニックって、虫が付くのは仕方ないと思うでしょうが、あれはウソです。なぜ、虫が食べちゃうか？ 簡単です。肥料にチツソ成分をごっそり入れるから、虫がその成分をすすっちゃうんです。植物の健康度は結局、肥料にあるんです。フルボ酸は土壌の重金属のバランスを取るので、植物が健康になります。

元気に育つ理由は簡単。フルボ酸が土壌中の重金属のミネラルを引っ張り上げて、植物に栄養を集めるわけです。それをキレートと呼びます。そのミネラルのキレート作用で、植物が成長するんです。しかも作物自体が大きくなって、味もおいしくなります。ピーマンだって、ビタミンCの含有量が全然違いますよ。

驚異の天然成分が日本中を元気にする!

世界が注目するフルボ酸の

# ミラクルパワー 活用法 《後編》



前号でご紹介して以来、熱い注目を浴びる驚異の発酵成分、フルボ酸。

キレート作用で浄化を押し進める

頼もしい働きが、様々な分野で活用され始めています。

開発者は、外科医であり、世界的発毛の権威でもあり、

世界で唯一、オーガニックなフルボ酸の

培養に成功したディック・ミヤヤマ博士。今回は、汚染物質や  
土壌に与える影響をメインにお話いただきましょう。

お話◎ディック・ミヤヤマさん 取材協力◎ミヤモンテ、カノン 取材・構成◎編集部

ディック・ミヤヤマ◎1945年生まれ。メキシコ国立自治大学医学部卒、医学博士。ミヤモンテ社創立者。自然科学研究、考古学、天然染料研究、タンパク質再生研究、発毛剤でメキシコ国営放送ニュースに生出演。1986年、メキシコの研究所にて、発毛と皮膚再生を目的とした実験を開始し、発毛を目的とした調査に成功。その後、発毛クリニックを開業して話題となり、クリニックに市民が殺到。2003年、フルボ酸が多く含まれる土壌の製造がきっかけで、フルボ酸の研究を始める。2005年、ミヤモンテで抽出されたフルボ酸溶液を臨床テスト。翌年、大型コンポスターを開発、フルボ酸の大量生産に成功し、製品化を行う。

## ひまわりプロジェクト

震災以降、僕は埼玉県のある幼稚園で、フルボ酸を使って土壌汚染をくい止める活動「ひまわりプロジェクト」を進めていました。

そもそものきっかけは、イギリスからその幼稚園に「土壌汚染をなくすためにヒマワリを植えましょう」と種を送ってきたのが始まりです。

かつてロシアも、チェルノブイリ事故後に「ひまわりプロジェクト」を行いました。それは、フルボ酸を使用してヒマワリを育て、土壌の放射性物質を軽減させるというものだったんです。

ところが、日本へはこの情報が偏った形で伝わりました。フルボ酸の情報が消えて、ヒマワリの情報だけしか入ってこなかったんです。当時、情報を流す担当の海外の記者が、フルボ酸がどのようなものが分からなくて、記事として書けなかったからなのです。

そういうわけで、今回の震災以降、日本でも「ひまわりプロジェクト」がすでに行われています。被災地では、ヒマワリと僕の開発したフルボ酸の両方を使っています。このプロジェクトは、イギリスでも注目されていて、現地の新聞でも、5月に紹介されました(写真参照)。

## 土壌学が存在しない日本

僕が知る限り、アメリカやヨーロッパ



フルボ酸未使用。種まきから12日目。

## ヒマワリの生育の様子



フルボ酸使用。種まきから5日目。

などの先進国のほとんどの大学では、農学部以外に「土壌学」の学科があり、中国にもあります。

しかし、日本には「土壌学」も「地政学」もありません。それは、日本がかつて戦争に負けた時、アメリカから受けた政策の影響によるものだと思います。

土壌学と地政学を学ばないことには、自然界の原理原則が分かりません。でも、日本では土壌学なしで、つまり「土を知らずして農業を行っている」のが現状なんです。

これに関して、汚染下の日本で土壌の放射性物質の成分を探知機で調べて、少ない数値が検出されるのは、その土地に鉛が多い可能性を表すという説が、ちまたにあるようです。

# A' cogadh ri rèididheachd

# Reviews

**STEAMSHIP BROTHERHOOD** (2009) bhà i aig 350,000. Air an latha chomharrachaidh seo an 2009 cha robh ri ràididheachd ann ach ann a' chlàrachadh an latha. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.

**MUSIC** **ERIC CLAPTON** **SOCC. GLASGOW** \*\*\*\*\*  
Tha gairidheachd ann airson Eric Clapton ann an Glasgow. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.



**MUSIC** **ANTHEM: KERRY ELLIS & BRIAN MAY** **GLASGOW CONCERT HALL** \*\*\*\*\*  
Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.



**THE SHIRAZA PROJECT** (2009) bhà i aig 350,000. Air an latha chomharrachaidh seo an 2009 cha robh ri ràididheachd ann ach ann a' chlàrachadh an latha. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.

**MUSIC** **ANTHEM: KERRY ELLIS & BRIAN MAY** **GLASGOW CONCERT HALL** \*\*\*\*\*  
Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.

**THEATRE** **LOVE LOVE LOVE** **CITIZENS' THEATRE, GLASGOW** \*\*\*\*\*  
Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.

## Tha adhar-loingean Èirinn 75 bliadhna dh'aois

Chaidh an latha chomharrachaidh seo an 2009 cha robh ri ràididheachd ann ach ann a' chlàrachadh an latha. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.

**MUSIC** **ANTHEM: KERRY ELLIS & BRIAN MAY** **GLASGOW CONCERT HALL** \*\*\*\*\*  
Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.



**THE SHIRAZA PROJECT** (2009) bhà i aig 350,000. Air an latha chomharrachaidh seo an 2009 cha robh ri ràididheachd ann ach ann a' chlàrachadh an latha. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.

**MUSIC** **ANTHEM: KERRY ELLIS & BRIAN MAY** **GLASGOW CONCERT HALL** \*\*\*\*\*  
Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.

**THEATRE** **LOVE LOVE LOVE** **CITIZENS' THEATRE, GLASGOW** \*\*\*\*\*  
Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.

**MUSIC** **ANTHEM: KERRY ELLIS & BRIAN MAY** **GLASGOW CONCERT HALL** \*\*\*\*\*  
Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo. Tha mi a' cur a' dol air a' chlàrachadh seo an latha seo.

and refusing to let history...  
[鉛は放射能を防ぐ性質があるらしい。だが、鉛が土壌にあると人体にとって良くない。結局、そこは安心して住むにはリスクが高い場所ということになります。]

この国では知られていません。やはり、放射性物質にフルボ酸をかけると、どんどん風化させて無害化していくと思われ...  
[放射性物質には、放射能と放射線があります。例えば、ウラニウムもセシウムも化学式で、放射能レベルの数字を付けられています。そのナンバールをゼロに戻せば、ただの石コロ。]

核シエルトでも素材として使われるように、鉛は放射性物質を吸収しやすい...  
[鉛自体、人体に悪い影響を及ぼすので、当然その土地は良い土地とは言えません。このことに、矛盾を感じる方もいるでしょう。]

フルボ酸は、「キレート」を行います。物質を分解するのではなく、変化させるんです。  
[放射性物質をキレート化]

フルボ酸は、「キレート」を行います。物質を分解するのではなく、変化させるんです。  
[放射性物質をキレート化]

**放射性物質をキレート化**  
フルボ酸は、「キレート」を行います。物質を分解するのではなく、変化させるんです。

## 被曝治療で世界一優秀な病院

原発事故の影響で、日本中が汚染されてしまいました。  
[被曝治療で世界一優秀な病院]

## 5月に行われた福島でのプロジェクトを取り上げたイギリスの新聞には、ミヤマさんの会社の名前が記されている。

一般的な、キレートというのは「物質を包み込む」イメージがありますが、フルボ酸の場合、包んでる様子が見られない...  
[5月に行われた福島でのプロジェクトを取り上げたイギリスの新聞には、ミヤマさんの会社の名前が記されている。]

「北海道に移り住めば大丈夫じゃないか」とか、「九州だったらもっと大丈夫じゃないか」と単純に考える方たちもいます。  
[一般的な、キレートというのは「物質を包み込む」イメージがありますが、フルボ酸の場合、包んでる様子が見られないため、物質を変化させていると言えます。]

## メキシコにあるミヤマさんの工場



広大な敷地を持つ工場では、世界で唯一、オーガニックのフルボ酸を作ることができる。



被曝治療で世界一優秀な病院...  
[被曝治療で世界一優秀な病院]

「北海道に移り住めば大丈夫じゃないか」とか、「九州だったらもっと大丈夫じゃないか」と単純に考える方たちもいます。  
[一般的な、キレートというのは「物質を包み込む」イメージがありますが、フルボ酸の場合、包んでる様子が見られないため、物質を変化させていると言えます。]

「北海道に移り住めば大丈夫じゃないか」とか、「九州だったらもっと大丈夫じゃないか」と単純に考える方たちもいます。  
[一般的な、キレートというのは「物質を包み込む」イメージがありますが、フルボ酸の場合、包んでる様子が見られないため、物質を変化させていると言えます。]

おさらいコーナー

世界で注目の成分、フルボ酸

●太古から息づく奇跡の因子

地球が誕生した当初は、強いメタンガスや放射線が多量に存在し、生物が生きることができない環境だったが、フルボ酸により、生物を育む環境へと変化した。フルボ酸が鉄に変化したフルボ酸鉄は、海に流れ出ると、海中の毒性を無毒化する働きが報告されている。天然のフルボ酸とケミカルのフルボ酸では化学式が違い、放射能を変化させられるのは、自然界からできた天然のフルボ酸のみ。

フルボ酸は、動植物の生命体内でミネラルを吸着してバランスを保ち、不必要なものは排出し、必要なものは吸収している。そのため、健康上の問題に劇的な好影響を与えることが期待できる。人体内にはフルボ酸が0.02%存在し、重金属のバランスを自動的に判別している。

●世界の研究とミヤヤマ博士の功績

2005年には、メキシコのルベン教授が、ヒマワリの特性を利用して、フルボ酸で土壌の重金属の浄化に成功し、「アインシュタイン特別賞（農業サイエンスの賞）」を受賞。これにより、21世紀の科学的突破口として、急速にフルボ酸が科学者の中で認識され始めた。このルベン教授をメキシコで指導したのが、ミヤヤマ博士である。

《フルボ酸の働き》

- 生体のエネルギーを高める。
- 細胞のミトコンドリアが活発に活動する。
- 細胞の機能や働きを促進させる。
- 安心できる野菜や家畜を育てることができる。

広範囲に活用できる発酵エキス

フルボ酸は、地球上のすべての生命の

トナムなんです。次に、キューバ。ベトナムでは、政策としてお金を取らずに治療する方針のため、チェルノブイリ事故の被曝者の70%を引き受けて治療したそうです。旅費だけ本人が出せば、治療後に本国に帰れるというものでした。なぜベトナムに、そのような治療のノウハウがあるのか？ ロシアではすでにフルボ酸の研究論文がたくさん発表されていて、治療のひとつとしてフルボ酸を使っています。そのロシアがバックアップして、ベトナムやキューバも含めた、すべての共産圏でのフルボ酸の使用を促しているんです。

鍵となる発酵成分です。広範囲に何にでも応用できるという面で、ミネラルと非常に似てますよね。作物に使えば、とうもろこしでもジャガイモでも、連作障害が起きません。水耕栽培でも、十分な品質のものが作れます。お米に関して日本はほとんど一毛作ですが、フルボ酸を使えば二毛作が可能になります。場合によっては、四毛作もできます。魚の養殖に使えば、最高の品質になります。国内で一番気温が低い3月に、フルボ酸を使って飼料作りの実験したことがあります（写真参照）。手順としては、コンビニの賞味期限切れの弁当をいくつかミックスして残飯を作り、それにフルボ酸を混ぜます。すると、腐敗せずに発酵していくんです。たまにかき混ぜながら放置しましたが、10日間で飼料ができました。家畜のえさとなる飼料を作ったんですけど、最後はどちらもすべて、カラスとスズメにきれいに食べられちゃったんですね。発酵に関しては素晴らしい力を発揮しますから、味噌などを作る際にフルボ酸を入れると、大体3週間から1ヵ月ででき上がります。それに、風味もとても良くなります。フルボ酸でできることは数限りないですが、共通するのは、環境でも人体でも「本来のきれいな循環に完全に戻す」ということ。フルボ酸を使って、ミネラルバランスの整った健康な食物を育てて、それを食べた人間が健康になる。そういうサイクルが定着するのも、夢ではないんです。

コンビニの弁当が10日で家畜の飼料に

賞味期限切れのコンビニの弁当を、いくつか混ぜて残飯を作る。



残飯に「炭化鶏糞10%+フルボ酸」を混ぜ合わせた物



残飯に「ぬか10%+フルボ酸」を混ぜ合わせた物



食べ残した生ゴミがきめ細やかな土に



残飯などの生ゴミを12時間乾燥させたもの。



フルボ酸エキスを混ぜ合わせて、コンポスターへ。



時間が経ったものを乾燥させると、ほとんどが土に変化。

鍵となる発酵成分です。広範囲に何にでも応用できるという面で、ミネラルと非常に似てますよね。作物に使えば、とうもろこしでもジャガイモでも、連作障害が起きません。水耕栽培でも、十分な品質のものが作れます。お米に関して日本はほとんど一毛作ですが、フルボ酸を使えば二毛作が可能になります。場合によっては、四毛作もできます。魚の養殖に使えば、最高の品質になります。国内で一番気温が低い3月に、フルボ酸を使って飼料作りの実験したことがあります（写真参照）。手順としては、コンビニの賞味期限切れの弁当をいくつかミックスして残飯を作り、それにフルボ酸を混ぜます。すると、腐敗せずに発酵していくんです。たまにかき混ぜながら放置しましたが、10日間で飼料ができました。家畜のえさとなる飼料を作ったんですけど、最後はどちらもすべて、カラスとスズメにきれいに食べられちゃったんですね。発酵に関しては素晴らしい力を発揮しますから、味噌などを作る際にフルボ酸を入れると、大体3週間から1ヵ月ででき上がります。それに、風味もとても良くなります。フルボ酸でできることは数限りないですが、共通するのは、環境でも人体でも「本来のきれいな循環に完全に戻す」ということ。フルボ酸を使って、ミネラルバランスの整った健康な食物を育てて、それを食べた人間が健康になる。そういうサイクルが定着するのも、夢ではないんです。